

SOWER

ソア=種まく人

No.49

April 2022

一般財団法人

日本聖書協会

特集 講壇用聖書 いま・むかし



新 48 聖書の 世界の

写真／文 横山 匡



パピルスの町シラクサ

「三か月後、私たちは、この島で冬を越していたアレクサンドリアの船に乗って出航した。ディオスクロイの船首像の付いた船であった。私たちは、シラクサに寄港して三日間そこに滞在し：」

(使徒二八・二一―二二)

シチリア島東岸の町シラクサに橋でつながるオルティージャ島を訪ねました。広場の中央に、バロック様式の堂々たるドゥオーモが建っています。豪華な祭壇の両側の壁には、パウロがシラクサに上陸した時の情景が描かれた絵が掲げられています。

この広場から数分南に歩くと、海岸に接して、ギリシア神話に登場するアレトウーザの泉があります。神話には、川の神アルフェウスから逃れようと、妖精アレトウーザが泉になったと伝えられ、パピルスの茂みが見られました。シラクサはパピルスの保護地とされ、「パピルスの町」と呼ばれています。町を流れるアナポ川には繁茂地があるようです。泉の付近の土産店では、素朴なパピルス紙に描かれた絵画が売られています。

聖書の「バイブル」という言葉の語源が、古代の書写材料のパピルスの茎の髄を表すギリシア語「ビブロス」から来たことはよく知られています。

あなたの言葉は私の足の灯
私の道の光。

(詩編119編105節 聖書協会共同訳)

家の中で最も重要な光はシャンデリアではなく、暗闇で躓かないように足を照らす夜光灯。聖書に記された時代のオイルランプは、何メートル先までをも照らすフラッシュライトとは違い、一歩先を照らすほどの灯り。神の言葉は、私たちの一歩一歩を導く明かりである。その明かりに頼って歩む時、続く人々もまた信頼と平安のうちに暗闇を歩くことができる。中国の山村で、宣教師は聖書を通して読み書きを教えたという。読むことを覚えた一人の少女は喜びのうちに感謝の祈りを捧げる。「神様、私を生きた聖書としてください。読むことのできない人々が、私を通してあなたの言葉を知るために。」

小海光

こかい ひかり

合同メソジスト教会牧師・宣教師、公益財団法人ウエスレー財団代表理事、日本聖書協会理事會書記

CONTENTS

SOWER No. 49 2022

- 2 ソア49号発行によせて
BS NEWS 具志堅 聖
- 3 特集
講壇用聖書いま・むかし
広報部
- 8 JBS情報
インタビュー 聖書協会共同訳
朗読ナレーターに聞く

イベント情報
聖書協会共同訳セミナー (神奈川県)
- 10 人物と聖書 ㉔ 鈴木範久
矢嶋楫子と聖書
- 12 エッセー ㉕ 岡野絵里子
祈りへの回帰
- 14 AVACOだより
- 15 Bible Guide
聖書協会共同訳 詩編をよむために
ひと時の黙想-全き心を求めて 黙想シリーズ
- 16 日本聖書協会後援会にご入会ください!
「いのちの糧を届けたい!」
- 17 第7回聖書動画コンテスト作品募集



表紙の言葉

今回の表紙はカトリック鶴岡教会です。聖堂は1903(明治36)年に献堂された木造瓦葺のバジリカ型三廊ロマネスク様式で、1979(昭和54)年国指定重要文化財に指定されています。教会内には、日本では珍しい「黒い聖母像」が安置され、訪れる人々の願いを日々受け止めています。青空に映える凛とした美しい佇まいの教会です。(絵・文=佐藤百合子)

ソア49号発行によせて

昨年、日本聖書協会（JBS）のイベント活動はリモート配信を軸に行われ、ようやく10月半ばから一部でリアル開催を行えるようになりました。一方、コロナ禍にありながらも、さまざまな業務の整理・在庫の調整・建物の修繕工事などを行うことができたことは大きな進展でした。定例の活動が休止状態であったからこそ着手できたのです。「禍を転じて福となす」を経験する一年でした。

また、「自由と不自由」について考えさせられることが多くありました。自分がやりたいことをやるという自己本位な自由のあり方は、決して通用しないこと、多くの場合それは悪を生むことを緊急事態宣言下で経験したと思います。手指衛生の徹底・マスク着用・ソーシャルディスタンスなど、ある一定のルールや制限があつてこそ、人々の行動の安全・自由が守られ、私たちの生活や人生が保たれ営まれることを経験する時であったと思います。その基礎は、他者への思いやりから始まるのだとも教えられました。

「きょうだいたち、あなたがたは自由へと召されたのです。ただ、この自由を、肉を満足させる機会とせず、愛をもって互いに仕えなさい。」

（ガラテヤ5：13）

新しい思いをもって、新年度の活動を進めていきます。ぜひ今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



総主事 具志堅 聖

General Secretary
Gushiken Kiyoshi

BS NEWS

コロナ禍における 聖書協会世界連盟（UBS） の取り組み

コロナ禍2年目となった2021年、聖書協会世界連盟（UBS）は5月9日で75周年を迎えました。今年UBSは危機を克服するために「UBS連帯基金」を活用して、苦境に立つ29か国の聖書協会を支援しました。また、アフリカ大陸にあるカーボベルデ共和国・中央アフリカ共和国・南スーダン共和国の3か国と、中央アジアに位置するウズベキスタン共和国にある聖書協会がUBSに加盟しました。一步一步ですが協力の輪は広がっています。

また、2038年までに1200ある聖書翻訳プロジェクトを完成させるという「聖書翻訳ロードマップ（The UBS Translation Roadmap）」は、コロナ禍でも着実に進んでいます。UBS以外の聖書翻訳団体とも協力しながら、さまざまな取り組みが進められています。ちなみに、日本でも行われている「手話聖書製作」

もプロジェクトの一つです。

そして、来年2023年秋開催予定の「UBS世界大会（World Assembly）」はコロナ危機を考慮してその開催地をガーナからオランダに変更しました。その大会テーマは「神の言葉・世界のための和解（God's Word: Reconciliation for the World）」です。これから準備が進められます。

最後に、2021年はUBS Fellowship内で、30～40年という長きにわたって務めた多くのベテランの働き人が引退し、多くの役職に新しい方々が任命されました。その一例は隣国フィリピンです。

ノラ・ルセロ氏に代わってペリー・カルテラ氏（Perry Cartera）が新しい総主事として7月1日に就任しました。時とともに変化するUBSの歩みでした。



USB翻訳ロードマップ



フィリピン聖書協会の
新総主事P.カルテラ氏

特集

講壇用聖書 いま・むかし



聖書協会共同訳
講壇用聖書（見本）

表紙が分厚く、その重厚なつくりと、本体も厚みと重量があり、見た目の印象より大きく感じられる講壇用聖書。

それは礼拝堂の中心に据えられ象徴的な存在感を放つ。

二〇二二年春、いよいよ「聖書協会共同訳」の大型講壇用聖書の製作が始まることとなった。今号は文語訳から聖書協会共同訳まで、四つの協会訳の、講壇用聖書の歴史をさかのぼってみたい。——広報部

文語訳旧新約全書

一九世紀末、明治期には、プロテスタント各教派の教会が各地に建てられた。古くからこれらプロテスタント教会を中心として礼拝堂に備え付けられてきた大判の聖書は、大型（大形）講壇用と呼ばれる。文語訳（元訳）以来約一二〇年にわたって外寸はおおよそ31センチ、23センチにほぼ統一されてきた。礼拝堂の講壇に専用の大判の聖書が備え付けられてきた経緯について確かな記録や資料は残されていない。

銀座・聖書館ビル七階の旧聖書図書館には、複数の文語訳旧新約の講壇用聖書が収められている。なかでも最も古い講壇用聖書は、

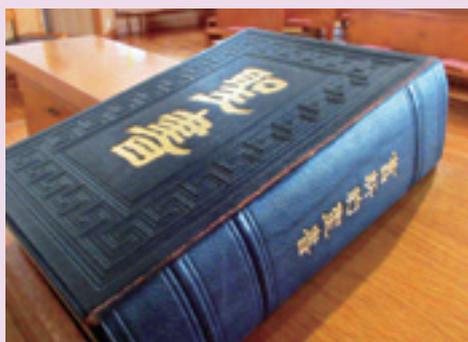
一八九六（明治二九）年の明治元訳である。さらに、大正改訳の講壇用は一九二七（昭和二）年の初版が存在する。ただし、いずれの聖書においても、「講壇用」という用途、型式を示す名称は記されていない。一九三七（昭和一二）年から日本聖書協会設立以来、発行が続けられた機関誌「日本と聖書」第二号（昭和一三年六月発行）の邦語聖書目録（臨時改定）に「教壇用」とあるのが、国内で最も古い講壇用聖書の記録と推定される。旧新約の講壇用は目録番号「21」に該当し「上製總皮赤下金縁 定価一九、〇〇円（19円）」である。さらに、教壇用改訳新約聖書の記載もあり、こちらは「背皮金縁 定価六、〇〇円（6円）」である。さらに、



旧聖書図書館の
講壇用書棚（部分）

明治元訳の講壇用聖書
(1896年)

大正改訳の講壇用聖書
(1927年)



葉山教会の文語訳講壇用聖書
現在も主日礼拝で朗読に用いられている

「聖書と日本」第8巻4号（1951年11月）掲載の広告

一九三七（昭和一二）年末に金箔使用制限規則が発せられたこと、装幀用皮革の不足と高騰を理由に、「邦語聖書数種の金縁装幀を中止し、赤縁磨きを以て之に代へ、又皮革装幀其他を整理」との記述があり、日中戦争下での制限があったと思われる。そこから一四年後の

一九五一（昭和二六）年の広告には「クロース装二、五〇〇円、上製総皮装四、〇〇〇円」とあり、皮装では実に二一〇倍もの価格上昇になる。銀座・聖書館からほど近く、数寄屋橋交差点の一つ隣の銀座西四丁目交差点角に、メソジス

ト教会の伝統を汲む日本基督教団銀座教会がある。会堂の一階を占める東京福音会センターには、文語訳の大型講壇用聖書が展示されている。あちこち擦れて白っぽくなった黒いクロス表紙が、この聖書の通ってきた歴史を感じさせる。関東大震災で焼失した第二次会堂の後に建てられた、第三次会堂（一九二八〜一九八二年）時代に用いられてきたものである。この聖書の遊び紙には、「昭和二十五年十一月五日銀座教會創立六十年記念」という、日本聖書協会からの祝いの字句が筆書きされている。ただし奥付には、一九三四（昭和九）年の製作で「七圓」と記された紙が貼付され、戦前の製造を示している。戦前の消費者物価を正確に表すことは難しいが、仮に一円が二千元程度であったと想定して換算すると、三万四千元に相当する。当時においても相当に高額な製品であったのであるまいか。

銀座教会第三次会堂では後の一九五五（昭和三〇）年四月に「口語聖書完成感謝式典」が営まれ、一九七〇年代以降鶴岡勇牧師（第三代）が評議員、後に常務理事として聖書協会事業に長く役員として携わり、両者が緊密な関係にあったことが想像できる。

一九五五（昭和三〇）年に完成した口語訳や、続いて新共同訳が普及していく中で、全国的に文語訳の講壇用聖書も、それらの新しい翻訳聖



渋谷教会の口語訳講壇用聖書
会堂正面の中央に
置かれている



「聖書協会報」(1958
年10月)口語訳発売
時の記事

書に入れ替わってきた。しかし、神奈川県三浦半島西部にある日本キリスト教団葉山教会の講壇には、今なお文語訳講壇用聖書が置かれ、毎週の主日礼拝で司式者により文語訳の聖書朗読が続けられている。現任の中村健一牧師の前々任である宮崎豊文牧師によって長老会で決議されて以来、その伝統は変わらず、今も文語訳講壇用聖書が大切に読み継がれている。

口語訳講壇用聖書

第二次世界大戦後、戦後教育の一環として、現代的な国語表現が求められるようになり、聖書も現代仮名遣いの新しい翻訳の必要性が叫ば

れていた。当初、現代語訳と称されていたものが改められ、一九五五(昭和三〇)年四月に口語訳聖書が全巻完成した。「大形講壇用聖書」はその約二年後の一九五七(昭和三二)年一月に刊行され、当時の「聖書協会報」によれば、頒布価は一万円で、一年足らずの間に三〇〇冊を受注したとされる。口語訳講壇用聖書の製作、頒布数の記録は残されていないが、戦後キリスト教が盛んになり、各地で教会も数多く建てられていた時期とすれば、当時は受注も多かったことが想像できる。

しかし、口語訳講壇用聖書は十年後にいったん品切れ休刊となり、その後読者の要望の声に押され、日本聖書協会設立一〇〇年を記念する一九七五(昭和五〇)年によく二刷りが再販された。その予定数は五〇〇冊、頒布予価は七万五千元(予約特価七万円)、しかし予約は半数以下にとどまったという。一気に七倍も価格が上昇したことが影響したのだろうか。そのことから、古くから講壇用聖書の製作に難しさが伴ってきたことが垣間見える。

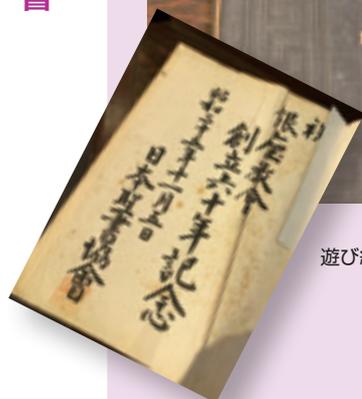
教会公用の聖書に口語訳を用いている日本基督教団渋谷教会は、一九九一(平成三)年末に現在の教会堂が献堂された記念として、口語訳の講壇用聖書を購入した。以来、三〇年が経過した今も大切に講壇に据えられている。

新共同訳講壇用聖書

『聖書 新共同訳』の一九八七(昭和六二)年九月の発行後、講壇用聖書は二年余りを経て一九九〇(平成二)年に刊行された。表紙づくりをはじめ、小口に金箔を金属製のローラーで圧着する「金ころ」といった工程の多くが手作業であり、伝統工芸手法により一冊ずつ製本されてきた。旧新約聖書の当時の頒布価は、期間限定で特別価格一〇万円(定価一二万円)であった。カトリック、プロテスタント両教会の公用聖書として用いるため、新共同訳は初めて、旧新約旧約聖書統編つき(定価一四万円)による講壇用聖書刊行が実現した。また、一九九八年からは従来の黒革装表紙だけでなく、赤、白、緑の三色の革表紙装幀をライン

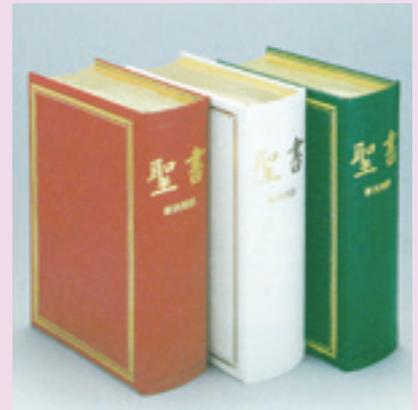


銀座教会所蔵
遊び紙の筆書き
文語訳講壇用聖書





新共同訳（左）、口語訳（右）大型講壇用聖書



赤、白、緑表紙の新共同訳講壇用聖書

ナップに追加している。しかし、いずれも在庫限りで二〇二一年、品切れ休刊となった。これまで三年間の新共同訳講壇用聖書の頒布冊数は累計で一三九七冊に上っている。

なお、口語訳、新共同訳講壇用聖書は、三方の小口に金沢産本金箔が用いられてきた。金の価格は二〇〇〇年以前では一グラム千円前後で安定していたが、二〇〇〇年以降は五から六倍に上昇している。生産部数の少ない聖書は、資材の高騰に影響されることが常であるが、最も大きく影響を受けるのが講壇用聖書であるのは間違いない。二〇二一年をもって、口語訳と新共同訳の大型講壇用聖書は共に休刊となった。

聖書協会共同訳の 講壇用聖書刊行への歩み

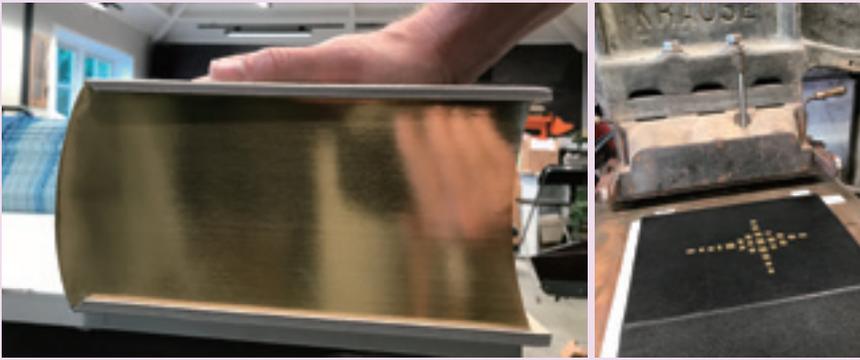
日本聖書協会が二〇一八年十二月に三一年ぶ

りの新訳として発行した最新の翻訳『聖書 聖書協会共同訳』は、初版以来三年が経過した。教会やキリスト教学校の採用は徐々に進み、講壇用聖書の発行が長らく待たれている。しかしながら、二〇二〇年に発行したソア四七号でも触れたように、大半の工程が手作業で行われてきた講壇用聖書の国内製本は、年間製本数がいまやわずか数冊にまで減少している。ごく薄い金箔を継ぐ特殊な専門技術の担い手が高齢化によって引退、仕事量の著しい減少、後継者が確保できないなど、現実的にその特殊さゆえに多くの問題に直面し、もはや国内製作の道が絶望的となってしまった。そこで急ぎよ代替の製作手段を探すが課せられた出版部では、これまで海外での印刷製本の取引実績のある、中国、韓国、オランダなどにあった。しかし、満足できるレベルに達する製本が可能な製本所

を見出すことは叶わなかった。

そこで、二〇二一年春、バッハがかつて一五〇か所に及ぶ書き込みをしたなどの細部を再現した、特に大型のカロフ聖書（日本国内では教文館が取り扱っている）の復刻（フアクシミリ版）を行っている出版社に連絡を取り、そこからオランダのフォプマ・ヴィエール製本所を紹介された。同社は、かつて印刷会社で働き、後に独立したヴィッツェ・フォプマさんが、二〇〇九年にオランダ北部のヴィエール村に開いた工房で、特殊製本の出版物を米国、中国、ドイツ、日本など、海外からも広く請け負っている。最初の連絡からほどなく、聖書協会共同訳の見本製作を依頼した。出版部では、見本が出来上がるまで十数回のウェブミーティングを重ねた。二〇二一年八月に到着した見本は、これまでの国内製作に引けをとらない極めて高品質なものであった。その後十分な協議、検討を重ね、製作を依頼することが年内に決定された。

聖書協会共同訳の講壇用聖書の、印刷、折丁の綴り、聖書の中身（ブックブロック）までの製作は、オランダ国内で行われる。そこまでの工程を終えた後、小口三方の金付け作業のため、スイスアルプスの北側に位置するザンクト・ガレン州のシュメリコンという町まで、フォプマさん自身が片道九〇五キロ、一〇時間



耳板でブックブロックを締める(左)
表紙箔押し(右)



マーブリング



フォブマ・ヴィエール製本所(右)
牧歌的な風景が広がるオランダ北部ヴィエール村の工房周辺(左)

をかけて車を運転してブックブロックを持ち込み、作業が完了した後に工房へ持ち帰って表紙を付ける。欧州は陸続きのため、長時間の自動車移動も珍しくないそうだが、こうした過程を踏んでいることは、日本にはなかなか想像が及ばない。なお、聖書の見返しと化粧箱内側に使われるマーブルペーパーは、パルトナーのアンケさんが制作したマーブリング(大理石模

様の意匠)を版に起こして印刷する。製作は二人の共同作業である。こうしてオランダでの製作にめどがついた聖書協会共同訳の講壇用聖書は、二〇二二年春から製作にかかり、約一年をかけて完成、納品を待つこととなった。今回の製作は合計で三〇〇冊の限定製作となる。頒布価は旧新約が三〇万円、旧約聖書続編付きが三二万円(いずれも本

体価格)と極めて高価なものとなったが、礼拝堂の講壇において朗読されるに相応しく、「聖書の中の聖書」として送り出せる製品であると期待している。

まとめ

以上、四代にわたり講壇用聖書について紹介した。オランダで製作が始まろうとする新たな講壇用聖書の製本技術は、欧州の伝統的な手工芸に、積極的に自動化を取り入れたものとなっている。しかし、小さな工房の職人が作業を担う状況にはこれまでと変わりが無い。将来にわたって講壇用製作を継続していくためには、次世代の担い手と、安定した仕事量が必要で、ともに大きな課題である。読者諸氏にも、ぜひ関心と祈りを寄せていただければと願う。

● 本稿に採り上げたものより、さらに古い講壇用聖書を所有されているか、あるいは講壇用聖書についてエピソードをお持ちでしたら、日本聖書協会広報部へご一報いただけたら幸いです。

● 聖書協会共同訳の講壇用聖書について興味を持たれた方は銀座・教文館に足を運んでいただければ当分の間見本をご覧いただくことができます。

インタビュー

聖書協会共同訳朗読ナレーターに聞く

「聖書協会共同訳」のスタジオ収録が、プロのナレーター複数名の朗読で進められています。このたび、お一人にお話を伺いました。なお、朗読者の名前は公表しておりません。



Q…収録前などのような準備をしていますか。

A…聖書は、カタカナの言葉、専門的な言葉、独特の言い回しなどがあります。予め『NHK 日本語発音アクセント新辞典』で、一つ一つ下調べをしました。間違えないようにアクセントに自分でも印を付けながら読み進めていく下読みをして、収録に臨みました。

Q…映像にナレーションを付けるのと、映像がない聖書を朗読することで、違いを感じることはありますか。

A…正直、難しいお仕事だと感じました。映像がない分、自分の想像力で映像を補いながら読まないで、ただ淡々とした読みになってしまつて伝わりません。この朗読は無音で聴かれるものだと思いますので、自分の口や舌を動かしたときのリップノイズが気になり、難しかったです。収録時間も長めで、集中力を途切らせ

ないようにするのも修行と言いますが、貴重な経験となりました。

Q…具体的な映像を思い浮かべて朗読したことはありますか。

A…『ジーザス・クライスト・スーパースター』などの映画をイメージしたりもしました。しかし、あまりにも気持ちが入りすぎていけないと思うので、淡々と安定感を保ちつつも、映像を意識して表現を入れていく、そのバランスが難しかったです。

Q…特に印象に残ったシーンはありますか。

A…一般の人でもよく知っている「初めに言（ことば）があった」から始まる、ヨハネによる福音書の冒頭です。皆さんも大切な章だと思つて聴かれるのだと思いました。そこは自分も楽しんで読めました。

Q…ラジオのお仕事もなさると聞きました。今回の聖書朗読に生かされたことはありますか。

A…ラジオではマイクの向こうにいる人を想像するようにしています。具体的なお顔を思い浮かべるくらいの気持ちで話しかける、マイクの前には人がいるというイメージで話しかけるようにおしゃべりしています。ただ、聖書朗読はおしゃべりとは違うので、どんな時間帯にどんな気持ちで聴かれるのかな、と想像しながら務めました。

Q…やり直しが重なったときは、どのように気持ちを保っているのでしょうか。

A…言われるまで、自分で疲れているとか、テンポが変わってきていることに気が付かないときがあります。最初どんなペースだったかを思い出し、もう一度集中力を戻すように頑張っています。



聖書協会共同訳の収録音源は、現在「詩編」を「ウェブバイブルプレミアム版」でお聴きいただけます。この先の本格的な提供方法や媒体については検討中です。

Q…聖書を耳で聴くリスナーのためにメッセージをお願いします。

A…今回、皆さんが大切にしている聖書を朗読させていただきました。皆さんの気持ちになって、キリストがいた時代に生きている人間として畏れ敬ったり、奇跡に驚いたり、そういう気持ちも少し乗せて読んでみました。そういうところが伝われば嬉しいなと思います。

聞き手…梶浜 淳（広報部）

イベント情報

聖書協会共同訳セミナー

神奈川

日時：2022年6月18日（土） 13:30～15:30

会場：日本キリスト教団鎌倉雪ノ下教会

JR・江ノ電鎌倉駅より徒歩3分

（駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください）

対談：「旧約聖書 詩書・預言書の魅力を語る」（仮）



小友 聡 氏

東京神学大学教授、
日本基督教団中村町教会牧師、
聖書協会共同訳
旧約翻訳者兼編集委員



岡野絵里子 氏

詩人、
聖書協会共同訳
日本語担当翻訳者兼編集委員

定員限定：100名、要事前申し込み・当日ご来場の皆様には手指の消毒と検温のご協力をお願いいたします。オンライン配信も実施する予定です。詳しくは日本聖書協会ウェブサイトをご覧ください。



一身にして二生

矢嶋楫子と聖書

鈴木範久

すずきのりひさ 立教大学名誉教授



矢嶋楫子
日本キリスト教婦人矯風会提供

熊本における半生

福沢諭吉は『文明論之概略』において、明治維新を経験した者の人生を「一身にして二生」と言い表した。矢嶋楫子の人生を顧みると、楫子もまた、一九〇四年を境にして彼女なりに「一身にして二生」を経験した女性だった。前半は熊本、後半は東京における生活に分かれる。

前半の人生四〇年は、まず二四歳のときの結婚が大きくその運命を変えた。しかし、結婚した先方は、すでに子供も三人ある家だった。加えて夫は酒乱だった。それにも耐えて二人の間に新たに三人の子供がもうけられたが、ついに眼病を機に生後まもない女児一人を連れて婚家を去った。

上京と受洗

実家に戻ってしばらく経ったとき、東京に役人として単身赴任をしていた兄が病気になる、その看病のため上京する。兄は病気が癒えると地方に転勤となったため、楫子も同家を去るが、熊本には戻らなかった。実は楫子は、兄の家で書生として働いていた妻子ある男と関係、一子までもうけていたのであった。教員の資格を取り、宣教師トゥルー (True T. Pitcher True) の経営する新栄女学校の教員になった。まもなく楫子は、新栄教会で受洗。楫子は受洗により過去の清算と新生を求めたのではなかったか。やがて楫子は同じく宣教師の運営する桜井女学校の校長代理に就く。さらに一八八九年、新栄女学校と桜井女学校が

合併し女子学院となると同校の初代院長に就任した。

女子学院の聖書教育

女子学院には校則はなかった。代わって自治の大切さを教えたという。楫子の担当は聖書教育であった。その口癖は「あなた方は聖書を持つてゐます、だから自分で自分を治めなさい」だった。旧約聖書により「私どもはルツを学んで落穂を拾ひませうよ」、また新約聖書により「けぶれる麻を消すことなく、傷める葦を折ることなし」の心で生徒たちに接した。

女子学院の学校史をひもとく読者は、それが、ただの編年史でないことに気づく。

代わって大半の紙面が、卒業生たちの回想に割かれていることに驚かされる。これは五〇年史にも八〇年史にも共通し全ページの半分以上におよぶ。それだけ生徒を大切にされた学校の反映だろう。

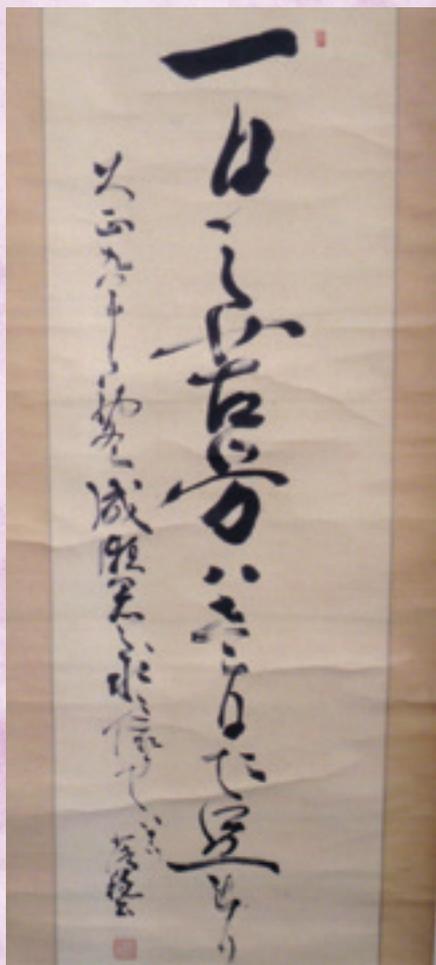
他方、楫子は一九〇三年から日本キリスト教婦人矯風会の総理にも就いている。日露戦争時に同会の発案で前線の兵士に送られた慰問袋のなかには聖書も納められていた。

聖書の言葉

楫子が好んで説いた聖書の言葉は少ないが、書として遺された聖句に、次のもの（マタイ伝六・三四）がある。

一日の苦勞は晝日にて足れり
「大正九年初冬成瀬君の求に依りて筆」と付してあることからみて、日本女子大学の創立者成瀬仁蔵に乞われて揮毫したものである。二人はともに女子校の創立とその維持に苦勞した仲だった。

この年、楫子はすでに八八歳の米寿に達していた。それにもかかわらずロンドンで開催された万国矯風会大会に出席をはたした。それから五年後の一九二五年、女子学院教員三谷民子をともしない病床の楫子を見舞った内村鑑三は、「現代の日本に於ける最大の女丈夫」と日記に記した。



楫子が遺した聖句



日露戦争時（1904年7月）聖書を入れて戦地に送られた慰問袋
日本キリスト教婦人矯風会提供

祈りへの回帰

岡野絵里子

エッセー

45

聖書協会共同訳聖書の翻訳事業に参加いたしましたのは、事業も後半にさしかかった二〇一四年からだったでしょうか。聖書が刊行されたのが二〇一八年末ですから、五年近くの間、新しい聖書のための言葉を求めて取り組んでいたことになりました。夏と冬には合宿があり、朝早くから夜遅くまで緻密な翻訳作業が続けられました。合宿が修道院で行われていたおかげで、朝には聖堂で祈りの時間も持たれ、不思議なほど清らかな空気に満たされた日々でした。聖書の仕事に携わる人々の意志が祈りによって強められ、透き通っていくように思えました。

編集会議の始まる前、また翻訳作業の始まる前にも必ず祈りが捧げられています。祈る前に現れる一瞬の静寂を今も覚えています。それは、詩人たちが言葉を待つ時の静けさとよく似ていました。

主は朝ごとに私を呼び覚まし

私の耳を呼び覚まし

弟子として聞くようにしてください。

(イザヤ書五〇章四節)

朝ごとに呼び覚まされる者のように、私たちも導きを願い、その声を聴く者になっていったのかもしれませんが。朝の祈り、務めの祈り。祈るとは始めることでもあるのです。自分たちの魂が確かに今ここにあって、役割を果たそうとしているのを、私は感じていました。



第5回翻訳者合宿
(2015年8月、那須・ベタニア修道女会聖ヨゼフ山の家)

祈りについては、様々な定義がありますが、アウグスチヌスの「祈りは魂の呼吸である」という言葉に惹きつけられます。人の魂にとって、呼吸するように自然で、必要不可欠なもの。祈りの言葉は魂の息吹であるゆえに、特別な力を持つのだと思われ
ます。

二〇一二年、インドの詩聖タゴールの生誕一五〇年記念行事として、日本の詩人たちでインドを訪問した時のことが甦ります。ヒンドゥー教の女神カーリーを祀ったカーリーガート寺院では、カーリーは殺戮と破壊の女神で、血を好むことから、首を切った山羊を供えて祈る儀式が行われていました。震えている山羊の耳に口を寄せ、自分たちの願いを女神に伝えるよう、言い聞かせている人々の顔は恐ろしい形相でした。彼らの祈りは報復の祈りだったのではないかと思います。ヒンドゥー教では、持ちきれない怒りや恨みを神に委ね、人は自制するための儀式がまだ残っているように
した。他者の不幸を望む呪いであっても、祈りの言葉は力を持つでしょう。でもそれは人が望んだようではなく、幸福になる叶い方でもないように思われました。

私たちはささやかな生き物で、生きるための重すぎる荷を背負い、うつむいて歩いています。でも頭上に永遠があることを知っている。見上げるためにより祈りがいる
のです。

祈りはいつも私たちのそばにありました。翻訳作業中、原語担当の先生が微笑んで、「よい訳語が出るよう、今祈っていたのですよ」と、おっしゃったこともあり
ました。多忙に心を見失いがちだった日々から、私自身も祈りのなかへ帰って来たので
した。そしてとうとう聖書協会共同訳聖書は完成したのです。祈りに支えられ、大き
な困難を乗り越えた後の、それは静かな喜びでした。



岡野絵里子 (おかの・えりこ)
詩人
聖書協会共同訳日本語担当翻訳者・
編集委員

AVACO だより

キリスト教視聴覚センター・愛称“AVACO (アバコ)”のブランドネームで親しまれている視聴覚部からのおたよりです。キリスト教視聴覚教育に関する情報をお届けします。

AVACOの無料オンライン講習会って？

コロナ禍の2020年から、AVACOのWebサイトを学びの場への入口に、無料オンライン講習会を折々に開催しています。子どもたちの健やかな成長を祈り、見守り支えておられる方々へエールを贈る思いで、企画運営。テキストの無料ダウンロードや参考書籍のご紹介、Webアンケート

とも実施しています。

2021年は3つの講習会（13講座）、合計240日間を無料配信しました。「実践の時を思ってワクワクしました」「教会だけでなく、学校や家庭でも、大事なことだと思いました」などのお声が届いています。ぜひ一度ご参加ください。

「re-講習会30days in オンライン 2022」を4月1日から開催

講習会動画の再配信を！
とのお声をいただき、今年も「re-講習会」を開催します。2021年開催の「AVACOオンライン講習会 supported by ウェスレー財団」と「第72回キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン」より3講座を各30日間無料配信します。キリスト教教育に関わる方々の春からの歩みの力へと、ぜひ活用ください。



2022年4月1日(金)～30日(土)
「花草木、季節彩り子ども工作」
間宮理枝先生
(フラワーアレンジメント講師)



2022年5月2日(月)～31日(火)
「四季折々、自然の恵みをいただきます～季節に合わせた食べ方・暮らし方～」中村きよみ先生
(日本中医食養学会前副会長・最高顧問)



2022年6月1日(水)～30日(木)
「かんたんお絵描き ○△□から始めよう」藤本四郎先生
(絵本画家、風景画家)

その他、「第73回キリスト教視聴覚教育講習会」を2022年夏に開催予定。詳しい情報は、AVACOのWebサイトやSNSでお知らせします。お楽しみに♪

AVACO web
講習会ページ



AVACOのWebサイトやSNSにお立ち寄りください

AVACOのWebサイトが2021年6月にリニューアルしました。各種講習会、教材活用を交えた商品紹介など、最新情報をご観いただけます。Facebook、Twitter、YouTubeチャンネルにもお立ち寄りください。



AVACO
web サイト



視聴覚部：キリスト教視聴覚センター (AVACO) の活動をお支えください

講習会の開催やメディアの研究・製作には多額の費用がかかりますが、多くの方に利用していただくため、利用者の負担を少なくする努力を続けています。この活動をこれからも継続していくため、皆様のご支援をお願いいたします。

国内視聴覚事業献金について：

<https://www.bible.or.jp/collection/avaco.html>



JBS web
国内視聴覚事業
献金ページ

「主は私の羊飼。私は乏しいことがない。」

ユダヤ教、キリスト教の伝統の中で歌い継がれてきた「詩編」格好の入門書



聖書協会共同訳 詩編をよむために

多様な読み方が可能な詩編を、最新の聖書協会共同訳で
味わうための道先案内となる、一冊です。

聖書協会共同訳の詩編の翻訳事業に携わり、各専門分野の第一線で
活躍中の執筆者による、それぞれの視点からの行き届いたレクチャーが、
詩編の豊かな世界へ導いてくれることでしょう。

聖書協会共同訳準拠の「詩編」ガイドブック

- 「詩編の基礎知識—構成、技法、研究史、そして……」飯 謙
詩編に使われる聖書特有の技法、また詩編全体の構造について、最近の研究の傾向にも触れつつ解説します。
- 「詩編に親しむ一心に泉を」春日いづみ
歌人として、うたとしての詩編の魅力について、幾つかの詩編と、日本の歌人の作品にあたりつつ語られます。
- 「川のある風景」石川 立
3つの「川」のほりが描かれた詩編を取り上げ、具体的に読みとれる事柄を深く味わいます。
- 「天を仰いで神に歌う—悲しみ、嘆き、報復の詩がなぜ詩編にあるのか」石田 学
詩編の中に幾つも見られる、信仰者によるものとは思えない嘆きや呪いの言葉から多くを考えさせられます。
- 「詩編を日本語で歌う—「典礼聖歌」を手がかりとして」西脇 純
答唱詩編、典礼聖歌などカトリックの典礼における詩編の位置づけと魅力について述べられます。

- A5判 ● 160ページ
- 並製本 ● ジャケット掛け
- ISBN978-4-8202-9280-7
- 定価1,210円
(本体1,100円+税)



主の言葉と過ごす、ひと時を

合成皮革装・スリーブケース入り

ひと時の黙想 全き心を求めて

ストーミー・オマーティアン：著 日本聖書協会：訳

黙想シリーズ第4弾。1日1ページ、聖句と著者による祈りの日めくり形式。

短い時間で日々の黙想を続けていくことができます。

「私たちの想像をはるかに超えた」「神が私たちのために備えておられる全き人生」

(著者前書きより) を歩みたいと望むすべての方に。

- 縦135mm×横103mm、
合成皮革装、スリーブケース入り、
432ページ
- ISBN978-4-8202-9278-4
- 定価1,980円 (本体1,800円+税)



黙想シリーズ好評発売中!



日本聖書協会 後援会にご入会ください！

「いのちの糧」を届けたい！

後援会員になって聖書普及活動を継続してお支えください。
すべての人に「み言葉」が届けられる日の実現を共に目指してまいりましょう。



お捧げいただく年会費によって、国内外の聖書普及が支えられます。

海外聖書製作

日本聖書協会が進める
聖書支援プログラム



手話訳聖書製作支援



点字聖書製作

※その他、被災地支援や神戸バイブル・ハウス支援など、必要に応じて支援を行っています。

年会費は5つのタイプからお選びいただけます。

一般会員 1口/1,000円 1口/3,000円 1口/5,000円
1口/10,000円 1口/50,000円

New 生涯後援会員 1口50万円からお受けいたします。

終身会員

※初回のご登録時に一括で会費をお預かりします。毎年の年会費をご納入いただくことなく、一生、会員資格と特典をお受けいただける終身制度です。生涯会員としてのご登録時に、「記念聖書」をお贈りいたします。詳しくは募金部までお問い合わせください。

後援会入会申し込みは、**縦じ込みハガキ**をご利用ください。

ホームページでも「入会申し込み」をお受けしています。
<https://www.bible.or.jp/collection/col07.html>



会員バッジ



ご入会いただいた方には、会員証と会員バッジを進呈し、年4回発行のニュースレター「からし種」をお届けして、聖書普及の働きを詳しくご報告いたします。

「ライフ・メモリアル献金」をお勧めいたします。

遺贈献金

遺言による遺産の贈与、生前贈与、または相続された遺産の贈与の時に。

記念献金

信仰生活の節目、金婚・銀婚を迎えた時、定年退職など人生における節目に。

※遺贈献金をお考えの方は、どうぞ募金部まで、ご相談、お問い合わせください。

ライフ・メモリアル献金をお申し込みの方には、日本聖書協会より「記念聖書」をお贈りいたします。

記念献金は10万円からお受けいたします。

★募金部へのお問い合わせ、後援会ご入会のお申し込み
TEL : 03-3567-1980 E-mail : fund-raising@bible.or.jp

Become a member and support the Bible Work

編集後記

先日、半世紀前の海外SF小説全三二巻を見つけた衝動買いました。その世界では、人類は銀河に果てしなく広がり世代を重ね、地球（土くれ）という星など誰も知りません。一〇歳で地球を捨てて宇宙船に密航した少年は、宇宙を歩き大人になっています。彼は地球へ帰るため、毎回絶望的状況で戦い、出会いと別れを繰り返して、星を渡り続けるのです。彼が故郷に帰れたのか結末を知りたくて、一日一冊ずつ読み進めています。現実世界の肉体も、土に還ります。私たちの帰るべき故郷はどこか、その時はいつかと考えます。

本誌創刊は、今から三〇年前の一九九二年一月でした。五〇号の一つ手前に至りました。誌名に込められた、「神の言葉の種まき」はこれからも続きます。二〇二五年、国内の聖書事業開始から二五〇年の節目を迎えます。この先、皆様に明るい話題をお届けすべく努めていきたいと願います。



本誌のご感想、ご意見を広報部までお寄せください。



この印刷物はFSC® 認証紙を使用しています。

第7回 聖書動画 コンテスト

最終回

2022

応募締切

2022.10.31 月

テーマ

The Bible is ○○ 聖書とは○○

応募要項

1. 動画の長さ：総尺2分30秒～3分以内
(エンドクレジットを含む、本編前後に5秒間の黒背景を挿入すること)
2. 内容・ジャンル：オリジナルで未発表の作品に限る
(タイトルまたは関連する聖書の箇所を明示すること)
3. 対象：個人でもグループでも参加できます
4. 応募数の上限：1人3作品まで

今のあなたにとって「聖書」とは？○○に入るのは名詞でも形容詞でもOK、選んだ言葉を動画にしてみてください。正解、不正解は一切なし！あなたの柔軟な発想、表現のセンスを3分間のストーリーに込めてください。聖書動画コンテストの募集は今回が最終回となります。奮ってご応募ください。

賞



最優秀賞 1作品

賞金20万円
副賞/中型革装聖書
聖書協会共同訳(引照・注なし)



中型革装聖書



中型聖書

『聖書 聖書協会共同訳』は31年ぶりにゼロから翻訳した最も新しい聖書です。



優秀賞 3作品

賞金5万円
副賞/中型聖書
聖書協会共同訳(引照・注なし)



作品賞 5作品

賞金2万円
副賞/中型聖書
聖書協会共同訳(引照・注なし)



奨励賞 5~10作品

商品 図書カード5千円分
副賞/中型聖書
聖書協会共同訳(引照・注なし)

応募方法

特設サイト応募フォームから必要事項をご記入後、作品動画データはDVD-Rメディアに収録し、郵送か宅配便発送(10月31日当日受付/消印有効)、またはFTPサービスを用いて広報部(info2@bible.or.jp)あてにお送りください。

選考及び発表

応募作品は①聖書のメッセージを表現しているか②アイデア、構成、技術が優秀か③共感を呼ぶ、感動させる、面白い、インパクトがあるか、の基準で審査します。社内審査の後、審査員5名(日本聖書協会外3名+内2名)による賞の最終選考を行います。受賞作品の制作者を「聖書動画コンテスト・アワード」授賞式にご招待し、当日発表および表彰をいたします。

「聖書動画コンテスト・アワード」授賞式

2023年2月23日(木・祝) オンライン開催予定。
授賞式にはご家族やご友人など、どなたでもご参加いただけます(事前申し込み制、先着順、無料)。

特設サイト

https://www.bible.or.jp/read/movie_contest.html

過去の入選作も視聴できます。



ご応募・問い合わせ先 **JBS** 一般財団法人 日本聖書協会 広報部
〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 Tel.03-3567-1988 Fax.03-3567-4436
E-mail: info2@bible.or.jp ホームページ: <https://www.bible.or.jp/>

<https://facebook.com/JBSBible>

<https://twitter.com/JBSbible>

Craftsmanship
匠の技、光る。

日本語による最初の講壇用聖書が文語訳で登場してから126年、いよいよ、「聖書協会共同訳」の講壇用聖書の製作を開始いたします。

ご予約をいただいた後、ヨーロッパの伝統が今も生きるオランダの工房（フオプマ・ヴィエール製本所…バツハが愛用した「カロフ聖書」のファクシミリ版製作に携わる）の職人により、一冊一冊丁寧に製作します。

教会、教育機関、ブライダル、職場、ご家庭などそれぞれの場で、キリスト教の伝統と信仰を大切に育み、次世代へと継承するために、聖書協会共同訳講壇用聖書が広く用いられることを、心から願っております。

聖書協会共同訳

聖書

The Pulpit BIBLE

講壇用聖書製作決定。
早期予約受付中。

仕様：

総革装 A4判
金箔押し書名／ロゴ
小口は三方金
専用化粧箱入り
見返し／化粧箱内部には
工房オリジナルマーブリング
ペーパー使用

- 講壇用聖書 SI98
- 講壇用聖書(旧約聖書続編付き) SI98DC

SI53 中型
(B6判)

<サイズ比較>



見本をご覧になりたい場合、
日本聖書協会までご相談ください。
(2022年3月現在、銀座教文館
キリスト教書部に展示中)



日本聖書協会

distri2@bible.or.jp



*早期予約申込書
が付いています

リーフレットの「ご請求は
キリスト教専門書店または
日本聖書協会まで」